

■ **おもな内容** main contents

| | |
|------------------------|----|
| 荒尾競馬場跡地の活用について | 2 |
| まちの話題 | 4 |
| 保健・健康 | 7 |
| 子育てのひろば | 10 |
| 市民病院からのお知らせ | 12 |
| 乗松聖矢さんがパラリンピックに出場 | 13 |
| 荒尾マジック釣り大会レポートなど | 14 |
| あらお防災祭レポート | 16 |
| 荒尾市男女共同参画計画実績報告 | 18 |
| くらしの情報 | 19 |
| 試験・募集・イベント | 22 |
| はじめてのHAPPY BIRTHDAY など | 25 |
| 図書館情報 | 26 |
| 文化センター情報 | 27 |
| 相談の窓口など | 28 |
| あらおカレンダー | 31 |

声の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声録音版広報紙]
☎ 福祉課福祉係 ☎ 63-1406

荒尾市ホームページ
<http://www.city.arao.lg.jp/>

★荒尾市強調月間★

9月
「老人敬愛の月」

UD FONT by MORISAWA
広報あらおは見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

「荒尾市の未来への投資」 荒尾競馬場跡地の活用について

～南新地土地区画整理事業を推進します～

荒尾市長 山下慶一郎

土地区画整理事業とは

土地区画整理事業は、整備を必要とする市街地に、その整備区域の土地所有者から土地の面積や位置などに応じて土地を提供（減歩）してもらい、道路・公園などの公共施設として整備することで、土地の利用価値を高め、健全なまちをつくりついでいく事業です。

近年では、東屋形地区や住吉地区が土地区画整理事業により住宅地に生まれ変わりました。

地区の概要

荒尾競馬場跡地は市の北西部に位置し、東は国道389号に接し、西は海岸堤防を挟んで有明海に面する面積約26ヘクタールの土地です。

平成23年12月に競馬事業が終了し、昔のスタンド部分や駐車場を場外馬券場として利用する以外は利用しておらず、効果的な活用が求められていました。

そこで、平成24年1月に外部有識者などによって構成される「荒尾競馬場跡地活用検討委員会」を設置し、同年12月に「荒尾競馬場跡地の活用に関する提言書」が同委員会より市に提出されました。

その後、「荒尾競馬場跡地の活用に関する提言書」で示された基本コンセプトや活用の方向性を尊重した上で、具体的な事業の進め

まちづくりのコンセプト

『人・自然・未来をつなぐ あらお再生拠点』

～新たな価値を創造し、次世代に引き継ぐ荒尾市の新たなシンボルへ～

方について検討をし、荒尾競馬場跡地と国道389号より西側一帯の土地を含む約34・5ヘクタールで土地区画整理事業を行い、地区を市の再生拠点として整備を進めることとしました。

土地利用構想

国道389号沿いには、商業など多様な施設を誘致しながら地域のにぎわいや雇用をつくり出します。

荒尾駅に近い地区の北側には、住宅地ゾーンを作り、戸建や集合住宅の誘導により定住人口の増加を促進します。

沿岸部は、緑地・レクリエーションゾーンとして公園や遊歩道など憩いの空間を整備します。

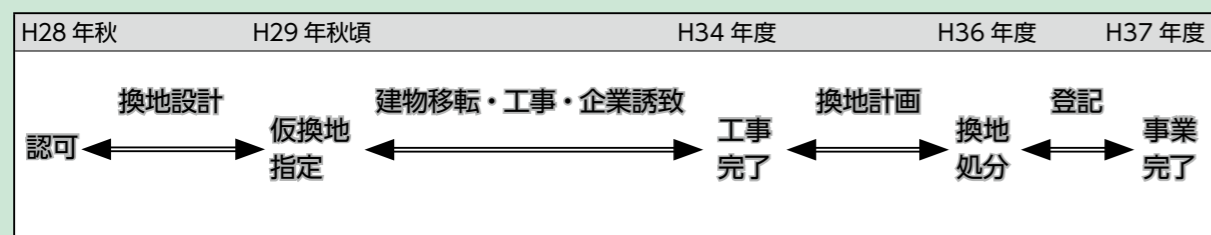
地区中央には、有明海沿岸道路の「荒尾北インターチェンジ（仮称）」が設置され、広域交通の要衝として、地域のさらなる発展が期待されます。

この有明海沿岸道路と一体的なまちづくりにより、荒尾駅周辺地域を活性化していきます。

ご理解・ご協力をお願い

南新地土地区画整理事業については、ことしの秋頃に県から事業計画の認可を取得して事業に着手します。地区内に土地や建物を所有している人、借地・借家している人や近隣住人の皆さんのご理解とご協力をよろしく願います。

◆事業施行期間（予定）



※「換地」とは、区画整理前の土地の代わりに交付する新たな宅地のことをいいます。

※背景は土地区画整理事業後の荒尾競馬場跡地のイメージです。市のさらなる発展を進めていく開発拠点として事業を行います。